

#### ④西南部地域の景観特性と景観資源

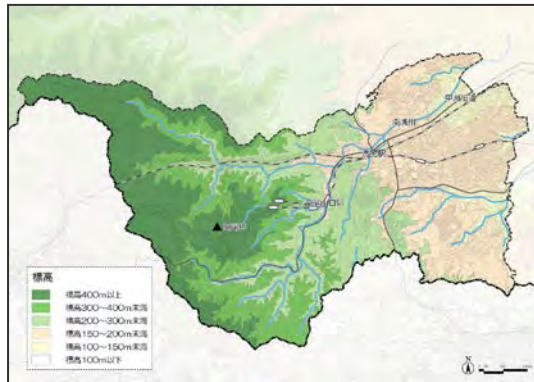


図 西南部地域の区域及び地形

##### ア) 地域の景観の現況と特性

本地域は、東から西の高尾山に向かって標高が高くなり、地域・交流の拠点である高尾駅を中心として、甲州街道沿道の既成市街地、京王高尾線沿線等の計画的な市街地、狭間駅周辺の工業系市街地等が広がる地域です。多くの観光客が訪れる高尾山、甲州街道のイチョウ並木、南浅川の桜並木、多摩御陵と参道のケヤキ並木、旧甲州街道の歴史的なまち並みをうかがわせる界限等、魅力ある景観資源が豊富なことがこの地域の景観の特性です。

今後、豊富な魅力ある景観資源を連携させて地域の魅力をより高めていくとともに、マンションの建設や河川の管理等における景観的な配慮が求められます。

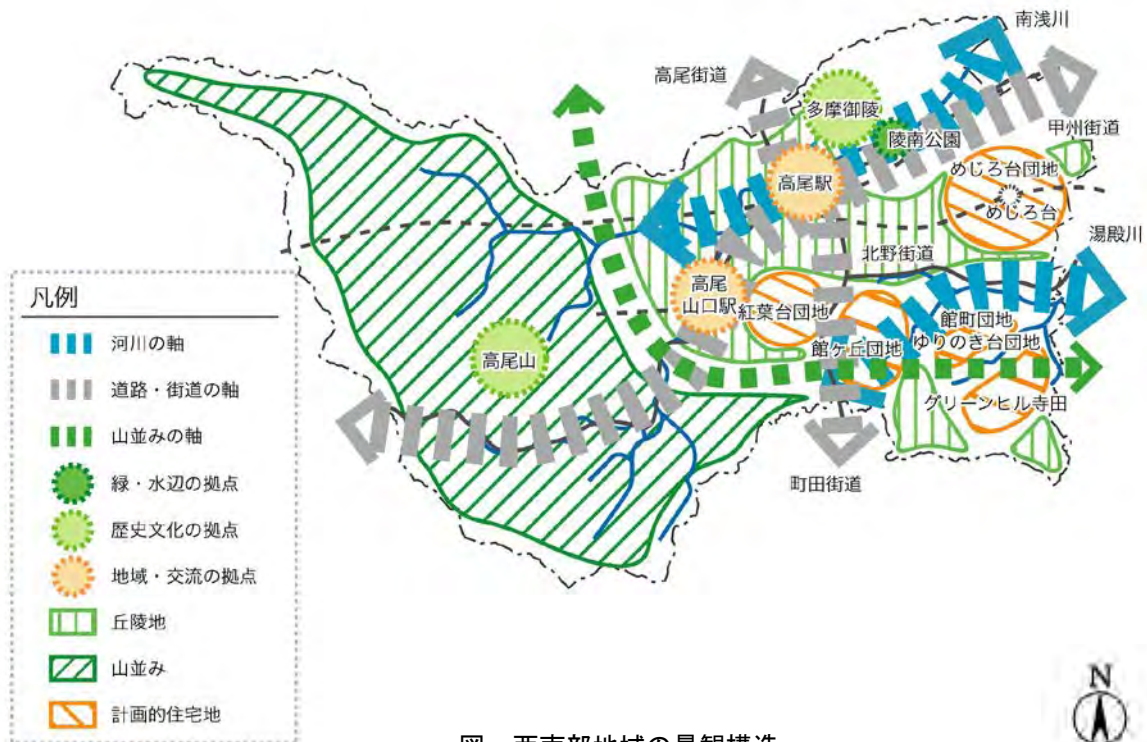


図 西南部地域の景観構造



高尾山参道のまち並み

### 高尾山参道

高尾山は、古くから信仰の対象として多くの参拝客が訪れる場所であり、現在は世界中から多くの登山客、観光客が訪れて賑わう観光名所となっています。参道の沿道には、豊かな自然や歴史・文化になじんだ商店が建ち並び、落ち着いた情緒ある景観が形成されています。



南浅川と背後に広がる山並みへの眺め

### 南浅川から望む山並み

南浅川の遊歩道からは、高尾山等の山並みや丘陵地の緑を眺めることができます。春は並木の桜が沿川を彩り、潤いと開放感が感じられる景観は、多くの市民に親しまれています。



旧甲州街道沿いの黒塀のある屋敷

### 旧甲州街道のまち並み

南浅川付近の旧甲州街道沿道では、江戸幕府により千人同心が配置された当時の面影を偲ばせる、黒塀のある屋敷があり、歴史が感じられるまち並みが形成されています。



高尾駅北口

### 高尾駅周辺の景観

来訪者に配慮した案内サインの設置や歩行者空間の充実とともに、周辺の自然環境やまち並み、点在する景観資源と調和した景観づくりが求められます。



敷地内に緑地が施された狭間町の工場

### 東浅川の工業地

東浅川の工業地では、敷地の外周の緑化や、敷地内に緑地が設けられる等、周辺の緑やまち並みへの配慮がみられます。

イ) 景観資源図

